北大競技場に鞭い品書を誘つの大槻余のどよめきは絶えずの大槻余のどよめきは絶えず

一色の合唱像のユニューをの合唱像のユニューを一層の光彩を添えて

會

| オリング空相| ゲッベルス宣傳

君ケ代の吹奏に

ドイツ陸軍の元老マワケンゼリヤ王ボリス三世の臨御あり

前日のブールに於ける歌喜と競光が十二萬大觀染の前で風鬼されたのだ、君を代は再度奏せられ、四本の日章族は即奏せられ、四本の日章族は即奏せられ、四本の日章族は即奏せられ、四本の日章族は即

る、 漢此感激あつてこそ水上 日本の榮譽は死守されたのだ 日本の榮譽は死守されたのだ 年後七時折柄の夕陽に紅く梁 まる大スタジアムに歴史的閉 まる大スタジアムに歴史的閉

を拍手々

(四) 康徳三年七月一日現在の資産負債表 (五) 設立、設立登記及管業免許年月日を記載したる書面 (四) 康徳三年七月一日現 在の資産負債表 (九) 支店其の他の營業所に付各認可を受けたる書面 したる書面 したる書面とを認立と記載した を記載したる書面とを記載した を記載したる書面とを記載した を記載したる書面とを要する を記載したる書面とを要する

### 金鑛精鍊 高木鑛政科長廠長に に

職州國內金續事業を助成し金 進し童金增加を圖るため國營を以つて金鑛の選鑛及び精錬を以つて金鑛の選鑛及び精錬廠が 率天に設立されることとなったがその初代廠長には實業部 たがその初代廠長には實業部 討議さ

三案が關係當局間に

間島省警察廳

が各部隊も急遽出動該

撃中である、右戦闘に於てわ

が方は上等兵今井清次(原籍

市入江町) 上等看 護兵齋 藤

**产吉〈原籍北海道石狩郡當** 

長に榮轉の

江口氏語る

北海道雨 龍郡札加 內村)

大組織が生れやらと

した額穆索、敦化、官地のわ追撃中である、更に右報に接方密林中に潰走せ しめ 目下

者はまだ未定である、寝饌はる事となる模様である、後任

間の後匪賊に大損書を與へ東重これに協力して交職約一時

動これに協力して交最約一石井軍曹以下〇名は直ちに

留に努めたが辭意固く飜意の司長、大達總務應長は極力慰

同地北方

四キロの黒石屯部隊 へたが、銃撃を聞き 明の匪賊三十

滿官民多數の見送りがあつた 出發したが驛には闕東軍幕僚 出發したが驛には闕東軍幕僚 出發したが驛には闕東軍幕僚 一局を設置する人を設立すると、一局を設立するを設立するを設立するを設立するを設立するを設定不可能の場合關係のいづれにもとらいの組織として内閣を設置を設定である。

今次の異動で首都警察廳司法 韓の江口治氏は新進拔糧組の 尤なるものであるが十七日同 氏を首都警察廳に訪べば「未 だ正式發令があつた譯ではな いから除りせめないでくれ給

出井 明日着任 軍醫部長

婦人科・婦人内科

同伴十八日午後二時ので息卓爾氏令舞あや子に轉じた出井淳三軍階 と であるから同氏の指導を をであるから同氏の指導を の土地であるが、然し首都警察 の土地であるが、然し首都警察 の土地であるが、新省長金 が関本の指導を をであるが、新省長金 の土地であるが、新省長金 の土地であるが、新省長金 であるがら同氏の指導を であるがら同氏の指導を 北支視察の

で目下新站衛戍病院で手當中は腹部に貫通銃劇を受け軍傷

成正吉氏(東和商事)同 の正吉氏(東和商事)同

を加へることを忘れなかつた

に上ること確實なるも後報なである、匪賊の損害は十數名

く詳細不明である

列車で着 窓部長に

代表來京

旅大方面視察由 市六日午前八時 中六日午前八時

午前八時五十分着列車令官は幕僚を帶同して

**台官は幕僚を帶同して** 幽視察中の濱田駐滿海

濱田

司令官歸京

北支經濟親祭に中央より派遣された外務省東亞局第一課太田事務官、海軍省軍務局第一課太が本日午前十一時影佐中佐は「日來京したが本日午前十一時影佐中佐は「田事務官は大使館、中村中佐は駐滿海軍司令部、太田事務官は大使館、中村中佐は駐滿海軍司令部、太田事務官は大使館、中村中佐は駐滿海軍司令部、太田事務官は大使館、中村中佐は駐滿海軍司令部を訪問夫々現地の意向を評した。 往來

大学 (大学) 一様氏 (大学) 一様氏 (本学) 一様氏 (本学) 同年 (大学) 一様氏 (大学) 一样氏 (大学) 一样 (大学) 一样氏 (大学) 一样 (大学) 一样

監

||本元三郎氏(石川島造船||水江寛之氏(會社員)同來 ▲大

本古田孫氏(満銀)同本古田孫氏(満銀)同名士屋旅館同宮士屋旅館同学に美雄氏(海風)同本が田幸七氏(同)同本が田幸七氏(同)同本が田幸七氏(同)同本が田幸七氏(同)同本が田幸七氏(高第)同本が田幸七氏(高第)同 ▲佐藤勇吉氏(商業)同國傘 ▲伊藤好晴氏(滿官)同西村旅館 和新館和新館

ベルリン遠征に 者の衛生常識となっております で本剤を携帯する事が夏の旅行 食あたりに冒される事が多いの 夏は健康人でもどかく胃脇の緊 張が弛む殊に旅先では水あたり 健胃固腸丸

▲古田鑛三氏(同)同 ▲宮川武氏(同)同 ▲宮川武氏(同)同 ▲宮川武氏(同)同 ▲藤田九一郎氏(同)同 本村堤澈氏(神學博士)同 ▲下津春五氏(總局員)同 本市場底氏(本學博士)同 本市場底氏(本學博士)同 本市場底氏(本學博士)同 本市場底氏(本學博士)同 本市場底氏(本學博士)同 本市場底底(本學博士)同 本市場底底(本學博士)同 本市場底底(本學博士)同 本市場底底(本學博士)同 本市場底底(本學博士)同 本市場底底(本學博士)同

それ故選手への敷々の贈り物 の中へ心ある人は本剤の一ぱ

▲園田比農夫氏(滿官)同西村旅館 ◆一京櫻喜氏(會社員)同 ▲日比野通氏(會社員)同 ★日比野通氏(會社員)同

### 同は次の如き注れてゐるが之にその屆出をなす。 登業所の所在地を記載し (三) 本店支店又は其他の(三) 本店支店又は人るべ(一) 居書に でする必要がない ので改めて許可申請 のを受けたものと看做 **今月中** なつて居り添付書類等の様に於て取纏めをすることに に国出の から屆出未濟の向は至急領式も領事館に送付してある することを希望する事館當局經由屆出の手續を

# 皇紀二千六百年期 宣傳機關統

所在地を記載しる支店又は其他の

宣傳省の設置有力

| 一大ので此の不便を一様すべく イッ、イタリー宣傳省にも比上統轄機關たる外務、文部。 なので此の不便を一様すべく イッ、イタリー宣傳省にも比上統轄機關たる外務、文部。 なので此の不便を一様すべく イッ、イタリー宣傳省にも比上統轄機關たる外務、文部。 なので此の不便を一様すべく イッ、イタリー宣傳省にも比上統轄機關に各文化團體によつ を免かれず能率から言つても な新組織を設置すべしとの意事業は外務省を始め文部、鐵 めて非力で更角事務上の退亂 事業一般を總轄統一する强力。

次期大會開催地

日本國民に

はじめてアジア大陸に移はじめてアジア大陸に移って親しく日本を訪問しておって教心から親意をとは余の最も欣快とするとは余の最も欣快とするとは余の最も欣快とするとなって親しく日本を訪問し日本朝野の人々と接する事を得て日本と日本人とを知ることを得た、余 は東京大會の單に形態上に於る成功に止形る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に此於る成功に止於る成功に此於る成功に此於る成功に止於る成功に止於る成功に止於方すべきを強調とが、只一言日本な神のである、終としてはる。終近して日本のである、終りに於って日本の関議とである。 とは東京大會の單に形態上と大いのである。 を記述べる必 は東京大會の單に形態上と大いである。 を記述べる必 は東京大會の單に形態上 となくオリムビック精神と な神のである、終りに於 となくオリムビック精神と な神のである、終りに於 とは東京大會の單に形態上 となる。 とは東京大會の單に形態上

イエ・ラツール 首都警察廳連副總

首都警察廳連副總監は今般一一身上の数 辭表を提出 大達總務廳長 等極力慰留

とり額穆索鹽野部隊に宛て物より額穆索鹽野部隊に宛て物

▲小倉准氏(會社員)同國都

秋梨溝北方で

匪賊を撃滅 三上等兵戰死

トに胸に金の委員章をさげたのいかめしい姿がシルクハッ ツタの鐘な「さらばベルリンタ空にゆるく流れるオリムピ × たのとこの世界の文

オを固めたヒトラー!!!

曜 火)

回

オ

IJ

ムピ

ツク最終

H

単に其の旨国出れば營・の本年七月一日に於てけ本年七月一日に於て居るもの。

大會は十六日の閉會式を以第十一回國際オリムビック

精神の發揚を希望

ると共に日

クの開催

に では銀行法第十七 では銀行法第十七

て次の如きメッセージを治すれば日本國民に對して犯職の幕を降したが、大

ラ大

記錄板上碧空を衝き

四本の日章旗飜

えて燦たる日章旗のひらめく折柄空にあかねさす夕饒に映 ペペルリン十六日發國通」 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 場した西大尉は手綱裁きも鮮 かに西大尉は手綱裁きも鮮 かに西大尉は手綱裁きも鮮 一番目の障碍で惜ぐもバーを を言って水で、第十二番目に出 を言ったが、第十二番目に出 を言ったが、第十二番目に出 を言ったが、第十二番目に出

西大尉語る 「、得點三二三點となった ・ 現断三二三點となった ・ の障碍跳越を がは大計では減點總計一七 ・ の障碍跳越を ・ の障碍跳越を ・ の障碍跳越を ・ の障碍跳越を ・ の障碍跳越を

ト大尉(楓)

こと館銭鑑の火の消えざる

ランド

合に依り現職を離し 北方約八キロ牡丹蘭附近に於○名は十五日午前十時秋梨溝

一部へる迄」となり響い 綜合馬術成績

分五三秒で走破 △ 個 人 一 スッツペンドルフ少 一 スッツペンドルフ少 綜合馬術成績 トムソン大尉(米) カンプ (米)

マークン一〇

るまい 

物はかけがへのないものもあ 物はかけがへのないものもあ 近ごろ洗濯屋の外交員が品 物と集金を持つてよく逃出す

ジャンヘデン ガリーンパン 野琉遊氏 (吉林省總務廳 野琉遊氏 (外交部囑託) 同 本曜氏 (外交部囑託) 同 本正治氏 (同) 同 本正治氏 (同) 同

むるはこの機をおいて他にあ

表別オリムピック大會を意 表別オリムピック大會を意 ▲チチハル鐵路局管内愛路少 時五十五分白城子へ その日

◆加藤弘氏(軍動)同 ▲東中川寛氏(補官)同痛器 旅館 ▲久保品夫氏(軍人)同新都 旅館 ▲ 今村清介氏(電楽社員)同 ▲ 中島勝次氏(電楽社員)同

**小兒固膓蛇 要**東元 谷 大阪東區伏見一









目さる。

監

電々、新京の六チームで優勝候補としては大連選挙、奉天補俱、適大連選挙、奉天補俱、適

て先づ間違れ の何れ

経下するのは衆人の あらう、併し大會の せとして一都市の同 けて居るために或は ームが額合せすれば れるが結局は以上チ でなななからう、中

本大會も 本大會も は

が、併し大連の優勝は動かない。 が、併し大連盟かない。

時(捕)桑原 岩崎、田村

青年學校優秀者

第二學期を紹介出し

事撃岐し晴れの檜舞喜

電たチー

0

見 らないのであいか、母によって、 によって、 になって、 になって、

お大狩り

生食物が市場に出盛みやうに著しい氣候の變化と果物其他

豫防錠配布

新京軍振は

田重崎井崎島軍

あす

萬米競爭

一後四時から西公園で

菊水寮へ泥棒 新京

曜

最近また犬の墜傷被害が多い回に耳つて野犬の撲殺を行つ回に耳つて野犬の撲殺を行つ

将御出し)

大阪哈爾濱鼠二千三百キロを 健脚にかけて走破した大阪市 運動具店主宮田紋兒氏(四〇 中央通富士屋旅館に滯在中で 中央通富士屋旅館に滯在中で

四時から西公園内滿鐵運動場に於て〃宮田氏歡迎一萬米競選者は至急新京地方事務所社会係、滿洲帝國體育聯盟に申込まれたいと

**班江口哲男** で留守中泥

月末 (二○) は十六 野君 (二○) は十六 関十三圓、レコード 富眞機一合時十五 「高真機一合時十五

六 ところさる十五日締切つたが 市 に達し目下組合役員間で厳選 中であるが、簡明直截を標準 にして詮衡し來る二十日入選 一 にしてとでし来る二十日入選

(日

第一回建國野球大

の各チームから検討してみよった の各チームから検討してみよっなで優劣は定め難くその日 〈 水ものとは云へ實力よりみて 以上は大體狂ひないと見るの が至當である、先づ地元新京

手の一枚看板であり捕手に会 し素晴らしき活躍をなさしめ であり捕手に会

早

大排球軍

心よ新京で對戦

九兩日敷島高女で

優勝候補と

ので十七日午後から更に野犬 が飼してゐる犬は野犬と飼犬 での証別なくどし ( 養殺する での証別なくどし ( 養殺する での証別なくどし ( 大の飼主は必ず緊留しなけれ

第一回戦 (○印度) 戦績は左の通り が、相撲協會から

7 ソラ

ン

の宮田氏迎

単は練習不見 一回を 一回の優勝で 一回の

田

野重野田

大経由京城へ向つたり午後三時五十分發

スト禍を未然に

滿防疫會議

○ 第二国職 ( を 倒し ) 大 国 ( を 倒し ) 大 医 ( を 倒し ) 大 国 ( を 例 し ) を ( を 例 し ) を

大 內小林飯柴山編洲成中松 將 將

畑 野 田林 塚田內重崎松島井

| ( ( 押出 し ) ( ( 下条 間 し ) ( 下

水福大石林市藤鈴 成飯毛日柴州松內川

(櫓投げ)城勝 戦

マークはかねて縣賞募集中の に開店する輸入百貨店の使用 輸入組合中央通り新築ビル内

川間木 松塚塚野田崎井田崎

白 大 城白 大城溪白 决 三 山 垣等崎山准垣崎野山

小關田伊

畑東

盗まれた 盗まれた

油斷は禁物新京に近

(二)

チ

チ

决

算

着 (ツク)

英 (リヴァー ス)19,57·4 日 (兒島) I,I0,4 英 (バルケ)

9.21.5

●大石橋(窪山勇)◆安東(宮

會に全校生徒に發表することを報告書によつて提出すると共に來る九月下旬開催の演説

配 區擔區 域當

人昭七昭年異 月和月和 一三一月

タイトル獲得数により三荒数の多寡により決してある爲今回のれるのである爲今回のれるのである爲今回のれるのである爲今回のれるのである爲今回の 最的勢力をみると日米の間隔 たい即ち競泳では八百米線 たい即ち競泳では八百米線 たい即ち競泳では八百米線 たい即ち競泳では八百米線 かた、即ち競泳では八百米線 かた、即ち競泳では八百米線 かた、かった、然し乍ら米國は百米、四の数は増加してゐる監を見るが、然し乍ら米國は百米、四の数は増加してゐる點を見るが、然し乍ら米國は百米、四の数は増加してゐる點を見るが、然し乍ら米國は百米、四の数は増加してゐる點を見るが、然し乍ら米國は各一名を地域が表現したのではなくと、個の路域の競泳界が過去四年を地域を表現したのではなくが、と米國が衰退したのではなくが、と米國が衰退したのではなくが、と米國が衰退したのではなくが、と米國が衰退したのではなると、大西の数は増加してゐる點を見るが、大西の数は増加してゐる。

だらう、ハンガリーと獨逸が比の意味から本水上競技を涌が自力を引なければならぬ、方面から見なければならぬ、方面から見なければならぬ、 第一人者の敷によるが、團陸権獲得を左右するものは勿論をを右するものは勿論

本チ

たことは明かで文回には必ずでも米獨邊りの第一線に伍して堂々事覇し得るであらう、大回大會こそ水上日本の搖ぎである、最後に水上競技各種目の成績を表にして擱筆する事とする、競泳に不拔の陣營

日の長があるのを免れない、べくもなく獨逸の陣營も亦一ては未だ米國の堅陣を揺がすては未だ米國の堅陣を揺がす

トーデン (オラ マーマル (オラ 公分五十五秒七十七秒八 一七秒八 一七秒八 一十七秒八 (フランス) 分十二秒五 ワラス (イギックへハンデタへハン '秒 三大陸 對抗水上

和歌山商業快勝和歌山商業財和歌山商業財和歌山商業職は十野零で和歌山商業職は十野零で

全國中等野球

H

日(取野) 4・4 8。0 日(鵜藤) 19・3 4・5 日(清川) 1・8・4 日(小池) 3・4 4・2 洪 9・1 2・3

5 - 7

電森

本人御來談の事大御來談の事

看護婦及見習募集

洗布所 東

電京

8分51秒9

新市 楽 店 舗 拔

がの場所何業にも適さ

在るす

2 巨人軍勝つ
1 大連関業野球職は山口(球)園 一大工事時つ、閉職五時二分から巨人 三人工事時つ、閉職五時二十分 「大工事時の、別職五時二十分 0 0 2 0 0 2

ネオン、看板。圖案、装飾書群細面談履懸書持參本人來談

大和運輸公司

トラックによる運搬

樂智胡同二〇二 (モンテカルロ南入)

電(3) 六九〇

八八

一二方含スタデイオ

究生五名

外務員三名

輸入百貨店

ク懸賞

二葉菊子孃等 ス東洋へ

純長崎式

大和通二六ミス東洋にデヴュ した元帝キネ、右太ブロ等に 在つて活躍し現在極東映畵所 屬の二葉菊子嬢は同じく新來 の南條麗子、丘美智子、二葉 マリ子、星レイ子諸嬢ととも に十七日挨拶に來社した、二 葉嬢は當分同店に於いて関都 諸士のために清艶なサーヴイ

毎度有難度ら御座居ます 毎度有難度ら御座居ます 毎度有難度ら御座居ます 毎度有難度ら御座居ます 毎度有難度ら御座居ます 毎度有難度ら御座居ます

滋養、美味 衛生、清潔

電話(2)二五七六番

マス 及 粧品

東京マスター化粧品本舗満鮮 宣傳部の松本禮智氏は同所所 屬美容師一行六名を率ひ來京 十六七兩日市內販賣店で化粧 法の實演を行つてゐるが十七 法の實演を行つてゐるが十七 法の實演を行つてゐるが十七 一日は左の化粧品店で實演する 「畫」赤木洋行、武田商店 一方屋、かみや 化粧法の實演

電話3一九一八番 電話3一九一八番

日本橋通四十



す(十八日)

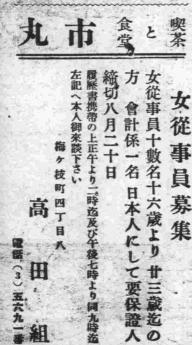


から御事生産





王新京選拔車が開始 本が開始 を発行、四時四十 の南日敷島高女コー でれる日瀬交離競技 でれる日瀬交離競技 では一、大石橋の製造高女コー では一、大石橋の製造高女コー では一、大石橋の製造では十八日よ では一、大石橋の製造では十八日よ では一、大石橋の製造では十八日よ では一、大石橋の製造では十八日よ では一、大石橋の製造では十八日よ では、大石橋の製造では十八日よ では、大石橋の製造では十八日よ



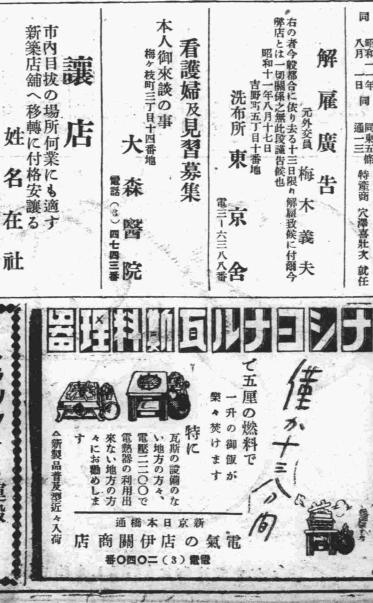


**新京特別市大經路大通十七號** 荒 三 早に就て

被下度御顧事に日本の

屋

市込期間八月二十五日迄 新京東三條通(南廣場北角) 秋· 期•



昭和十一年八月十六日 南福州鐵道株式會社 南福州鐵道株式會社 南福州鐵道株式會社 東福州區長栃尾幾太郎氏は一身上ノ都合ニョッ其新京區附屬地區長栃尾幾太郎氏は一身上ノ都合ニョッ其新京區公示第十五號 日年日本 新京東三年 所贈 選 住 所贈 特 販新 賣 第 氏 栃尾幾太郎 辭任 名記事

表具全般 增一二 六五番 き

を被言戒せよ

封切迫

新豐京樂

画映の題話

の無占

がので暗が!獨 職決の躍現ス佛

誰死んがる卷

十八日公會堂 VD でしてあるから御利用ありた本紙讀者には優待割引券を設めるから でいました。

ベタの談講衆大

讀

者優

待

券

ベタの談講衆大

讀

者

待

券

総に割引
総に割引

新京日日新聞社

・場 所 記念公會堂・日 時 八月十九日

・場 所 記念公童堂・場 所 記念公童堂

●一白の人 物事躊躇なく進むに善く大事も通達すべし

を再現し豫て猛暑を冒して撮 新興大泉の

さつき來た慮無がまた來た… 御免よ、いらないよと簡はら れて嫌な額する、中にはブッ ブッ不平をいなしつこいのも らん顔をしてもおられず五銭 らん顔をしてもおられず五銭 でり一銭なりを惜しそうに投 く、甚だ迷惑な向きが多い▼ そこで恐いおぢざんが一ひざ そこで恐いおぢざんが一ひざ でしてもおられず五銭

に主演する。 イン・ラヴィナーは

大衆講談

燕林師獨演

●九紫の

志望は遂げ計畫

この十

●六白の人 前途を思はに軽 下と丁と癸が吉 下と丁と癸が吉 ●五黄の人 事物停滯し易き 日氣に緩みを生ずる事勿れ 乙と丁と壬が吉 ●四線の人 港路際譲を旨と して上下の交り深ければ吉 已と丁と王が吉 と成が吉 と成が吉

揃篇雄は物見嵩映の日今 !!ためきにマネキ都帝の

Ξ

I

八目丁一町英堡京新番八四九五(3)話電

督監演主ンリプツャチ・イリーヤチ

テ!! 篇 笑 爆 腹 抱 ふ

演主 彦 時・田 岡・子 か た 江 入

映録記大化文く貫をヤラマヒ根屋の界世



間日三十日八十

演 主 子外花瀧●二 耕 島●勇 杉 小 演助子ちみ原・るかひ星・壽宏田村・美恒襴廣



◇……人方振りの野村浩将の 作品であるが高山浩吉が出 て少しばかり唄ふのと、オ ベレッタものらしい髪ひを に襲樂映畵とした意向以外に をものないのは困る、 であるがか出來さらたまのが出來さらない。 とのないのは困る、 であるがか出來さらない。 とのと調子のいる。 とのと、オ が出來さらない。 とのないのは困る、 であるが出來なる。

・ 本のを ・ で笑のを虚っために登場する。 ・ で笑のを虚ったが出来ない。 ・ で笑のを虚ったが出来ない。 ・ で笑のを虚ったが出来ない。 ・ で笑のを虚ったのに登場する。 ・ ない。 ・ ない。 ・ はい。 ・ はい。

な響害が起るかも知れないと 今後はこれらネオン街の不浪 渡世人を嚴重取締つてカフェーの明朗化を闘るのである、 これはカフェー常連の前から 顧つてゐたことである▼料亭 いくよの酌婦等子はさる二日 の暑い最中にすきなヨーさん と外出したまゝ消えてなくな つたが、此の二三日頓に加は つた冷氣に消え了せることも 

●二黒の人 眼前の私利を思した。 はず遠き慮り無かる可らず はず遠き感り無かる可らず

ユ

期短,<sup>t</sup>日八十

好機逸す勿れ

新京日日新聞社

の精批華 九 ナ 世 麗 巖 記 窟

督監二健口溝作特超ロブ江入

KINEMA

版本日作特超オチラ.0.8.8 口燕樂家東·作督監谷大·品作京東活月 美井石●郎四染井●兒 狂 杉

サ×作原實野中×品作京東活日

經濟機關統制の趣旨に則病州國側に於ては國內民

量を減少せざる限りに於は種類を變ぜず價格及び

す第一年(七 割)第二年 はその運轉期間終了の翌月 はその運轉期間終了の翌月

おいて十萬石

項、第二項を含む

二、朝鮮内需要が右より骨減する場合は朝鮮業者、内域する場合は朝鮮業者、内域する場合は朝鮮業者、内地業者より四八對二〇の比地業者より四八對二〇の比地業者とは現在朝鮮を以て割鮮を見る豫定で、兩科二年度において朝鮮を出荷する場合は一切第一項、第一項により各割當出荷する。

小麥粉の自給自

速かに許可制

質に焦眉の急務なりと

権を設定し、擔保件の内容者に委譲する事なく、擔保等に對して、占有權を債嫌等に對して、占有權を債嫌

の工之れが内容としてより動産抵當制度之れなり

おも地震し得べき生産設 情の能力は、同日以後三ヶ 情の能力は、同日以後三ヶ 年間に於いて當該會社の同 思述、前項により 態無一基分を限り増設する ことを認む、前項により 遺したる生産設備に對して

向け出荷する量は年度内に 地業者より朝鮮に出荷し四 地業者より朝鮮に出荷し四 地業者より朝鮮に出荷し四

ント需要を六十八萬虺と、昭和十二年度朝鮮内セ

如上金融機關の設置せ

委員會答申書(一)の(ロ)於てはセメント製造業改善

明年六月廿七日以後に

制に闘す

闘する方針に則り、且つ製造業者は政府の産業統

朝鮮におけるセメ

土建

= ے ا ス 勢を看取せられ新京協定を と繰返しつゝあるは寔に遺を繰返しつゝあるは寔に遺

はざるのめならず、現住商工業移民獎勵の主旨に副はざるのめならず、現住商工業者に對しても不利不便工業者に對しても不利不便工業者に對しても不利不便を齎しつつあるものなり、左れば之れが缺陷を補塡するの意味に於いて、中小商工業に對する特殊金融機關として特殊金融機關として特殊金融機關としても不利不便を齎しつつあるものなり、

を進むる豫定である

も前段内地の場合と同じ)

△生產設備擴張對策の件

を見たる所以なり。 を見たる所以なり。

施方要望の件

小野田等協定

引續き満洲は

統制にも進出

へ朝鮮、台灣、闊東州)

し作ら該協定が紳士協定

田の必要唱道せられつつあ(理田)中小商工業移民進

の設置並に動産抵當制度實

ン ŀ

聯合會ご

本商工會議所は、强制加入本商工會議所は、强制加入工作、現由、減洲國に於ける日本に實施方促進要望の件

をこと左の如し 於ける生産設備に關し約定す に関いのでする。 をこと左の如し

個し関東州に関しては満洲 関同業統制との関係上、関 関のでは本約定を適宜變更す りては本約定を適宜變更す

では、 に當らしむるを以て至當な を以て政府特別保護の下に 産業組合的色彩をも加味せ を特殊機關をして、其の値 な特殊機關をして、其の値 に當らし

一、本年六月十五日淺野社 に関する協定は期間滿了後 に関する協定は期間滿了後

つて國内各都市に完全な合等の如き大消費組合に

**梢費組合、満洲國官吏消費然るに現在の如く滿蟻社員** 

て益々小賣業者に壓迫を加之等がB一日と擴大强化し

さるものあり、即ち客年五業界の今後蓋し寒心に堪へ

(理由)今

の狀況を毎月一回聯合會に (ロ) 生産出荷数量並にそれるときも亦同じ

**商况欄** 

(ハ)聯合會派遣員をし

海外經濟電報

图)

して商業移民は農業移民の際々を要せざる所なり、而職業移民の必要なること亦 なるは今更言を依たざる處の理由)痛州國今後の開設 定方要望に関する件 の上に將來、好しからざるて此の如き不安狀態に推移 に非常時經濟開發の重要使 影響を來す事なきやを憂へ

第七 滿洲國に工場財團法並 に之に關連する附屬諸法規 に之に關連する附屬諸法規 同定促進方要望の件 (理由)首題の件は第三回 日滿實業協會總會に於て可 日滿實業協會總會に於て可 日滿實業協會總會に於て可 以上の理由に基さ、満洲 以上の理由に基さ、満洲 國商務官辦公處設置方要望の一、朝鮮内地櫃要地に滿洲帝

て移植の目的を達し得るもとせず商を以て生活の安定とせず商を以て生活の安定如きれば自らにし

共に、本要望の達成に付繼では、本要望の達成に付繼でなると 憾とするところなり、依て 朱だ之が制定を見ざるは遺 ものなり。 本要望の達成に付繼 性んとするの趨勢に在り、此 中展し昭和十年はその額一億 回の多きに達し今後益々激増 福要の地に内地同様海洲帝國商務館辦公署を設置せられ以市所に内地同様海洲帝國之上、資北の移民事業に開し其指の移民事業に開し其指の移民事業に開し其指の財力の移民事業に開し其指の財力の移民事業に関し其指 絡、助長を期する爲朝鮮內地時に當り鮮滿貿易に關する連 を皇道特神とを調和し關係機 まの接觸開拓地の按排等に際 は須らく滿洲帝國建國の精神 と皇道特神とを調和し關係機 下に、各其能所を活用指導し闘の最も緊密有効なる連絡の られん事を切望する所以なり永遠なる成功を得る事に努め て吾人の意を强うするものあ近端洲國治安の整備と相俟つ

する朝鮮支部提出議案は左の対してある き成を期せんとするものな 朝鮮支部 提出議案二項 0 民事業の促進統一を期し、減満州移民協會設立せられて移 其効果を收め、又昨多東京に 民を保育統制して、集團部落 大変全農村を建設し何れも着々 は、大学を表示して移 、大学を表示して移 當局は敷次の内地人移民を北る一要件となつたが、さきにも一要件となったが、さきに乗りている。

> (ニ) 聯合會は内地生産制
>
> 製量を調査せしむ 生産出荷數量及び月末在庫

關しては兩地域の同業者間五朝、鮮滿、州間の關係に

協定による

事業の經營並に資金の供給に 講じ朝鮮人移住者に對し拓殖 金菜務の観観は左の如くであ年七月中に於ける郵便爲替貯 洲國郵貯 新規預入增加

五八· 100·00

福星錢辻共昌

野高

共二百圓

増加度合を高め の新規預入急増に伴ひ特に、郵便貯金は國幣一般貯金

新京中央通

ペオブ ン 1 ロ ▲ ゴム 1 印

科醫院

地商品市況

御來席の方へ粗品進星記念として來る廿六日迄室の内外改裝完成の爲め

御壽司、

鯛茶、

釜めし

うなぎ

天ぶら、

天ぶら、鍋物田川海御料理

関幣一般貯金は

各地特產市況

產人

婆 院

隨

新京蓬萊町一ノ

五

派

任 產

姿

栗

原

本寄 上海標金 本寄 上海標金 本寄 100°00 寄付 100°00 寄付 100°00 高 100°00 高 100°00 不 25°22 人 7 7 100°00 不 來

本連京本線線和曲線挿入工事 (萬一許問 | 三 | K OL K | 18 × O. K | 18 

第三回 第二回 第一回 ▲上海爲替 爲替 相場 

第一回 第二回 第一回 第三回 

第▲第▲

▲東京供 地株式市況 地株式市況 新京取引所市況

限を受くるにより、その方によりその年開出荷數量制四、朝鮮業者は第一項所定

向ふ三ヶ月分の生産

▲大徳と、デインダ衛生経房 設備工事 設備工事

盟 | 男 大日より廿日まで 源劇 2,26 五十錢 軍國子守唄 8,00

街の灯瀧の白糸 街の 12.20 5.33 都干さっ 7.02 8.37 8.50 **\*10.4**3 3.37

一月限 1004 % 101 % 二回 2.27 6,39 11,30 3,42 7,54 12,46 4,58

婦產

科科

醫

院

十八日より

7,10 12,-3,35 4,11 7.56 5,42 9,17 十五日 (土曜) 十六日(日曜)は午前十一時から 34.35766

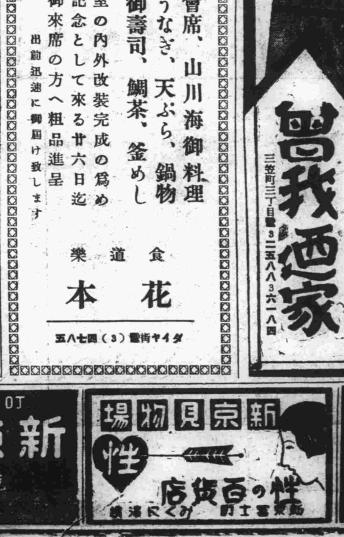


硝 其他土木建築諸材料商 新京ダイヤ街老松町 倉庫専用3六二六八番(新京倉庫内) 代表電話(長)3六二一一番





源京 tn 親 銀



温





であるが、之と同時に現行の精典の元化を主限とするもりの結典改正に於ては補鐵總局

二、退職金

制度の

を提出する豫定である、今回部並に對滿事務局に認可り記した上正式に關東軍、二通監督

の統一

日

局人事課間に完全な意見の化問題は既に滿銭人事課、

# 【真二十刊夕朝統本】

### 吉川商會 板梯甲板

に逢着するに至つた、即ち楣め事態は將に危機一酸の局面 して容易に確答を興へないた にフランス政府は國際政局ン内観が重大化を告げると

は事ら遷延策に出てゐる 自由を恢復すると共に公然ス 情觀出來以事情にあり、 ス政府が以上最後の手段に出 物に就き完全に行動の自 別に就き完全に行動の自 次復する意圖と解される る場合歐洲に於けるファシス の見極めが着けばスペイト政権と左翼政権とはスペイ の見極めが着けばスペイト政権と左翼政権とはスペイ の見極めが着けばスペイト政権と左翼政権とはスペイ と対してる でフランス勢働總同盟幹部 今や刻一刻重大危機に直面し ドリッド市に乗り込みス つく人民戦線と協力してゐ つく入民戦線と協力してゐ つく、 の、 の。 ので とは必然で歐洲の政府は たりの。 ことは必然で歐洲の政府は たりの。 ことは必然で歐洲の政府は ないかと見られる。フランス とは必然で歐洲の政府は たりの。 ことは必然で歐洲の政府は たりの。 ことは必然で歐洲の政府は たりの。 ことは必然で歐洲の政府は たりの。 ことは必然で歐洲の政府は ない。 ことは必然で、 ことは必然で、 ことは ない。 ことは必然で、 ことは ない。 ことは必然で、 ことは ない。 こと ない。 こと

### 迫る

の

て満點

紳士服專門店

仕 生

立 地

0

り出し宣傳ビラの配布、左側れ、係員は自動車で街頭に繰れ、係員は自動車で街頭に繰れ、係員は自動車で街頭に繰れ、係員は自動車で街頭に繰り出し宣傳ビラの配布、左側 新京署の交 夏こそが生活の最大の喜びのい浴衣にそなろ秋の早さを輸って居たが、十六日の快晴に色に澄み渡つて十時を過ぎると寒暖計はめきめき上昇して十一時には早くも二七度一を示し、午後二時過ぎには遂に三〇度を突破し街頭には又もや夏が歸つて來た、此の甦生を夏に就き測候所では左の如く

# ・ケーブからヴエーレンに無や1氏は十六日午後イーストー・ケーブからヴェーフストー・ケーブからヴェーフストー・ケーブからヴェーレンに無いた。 来の通り夏の再來ですなあたらこちらに小低氣壓が をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなしてか、正午頃から あちらこちらに小低氣壓が あちらこちらに小低氣壓が あちらこちらないが、正午頃から あちらこちらに小低氣壓が

ヴィ

滿洲丁子屋洋

服

ヴェーレン着 エト機

総裁を副問興中公司の北支 総裁を副問興中公司の北支 が が に就き悪 米山部隊長

通行、横斷步道勵行の宣傳徹底を期し、一方各小學校に依 展を期し、一方各小學校に依 のではラデオで市民へ交通デー ではラデオで市民へ交通デー

車で天津に向つた

本少將は十七日午後二時發列した新任支那駐屯軍参謀長橋 本少将 天津へ

挨拶に來社

開花の美學

軍隊慰問献金市内料亭開花の女將丸山みつ市内料亭開花の女將丸山みつ 分會長が開いて見ると、中かル箱を置いて行つたので朋坂 圓廿六錢の金が出て來た、明の軍隊慰問獻金へとして十四

坂分會長は早速電話を開花に ひ質すと女將さん日く ル箱のいはれを問

にお届けした次第ですといったので中味も調べずくなつたので中味も調べずくなったので中味も調べずになったので中味も調べずになる。

行の至りと早速献金の手續きそこで明坂分會長は時節柄篙 ▲小島劍一氏(競馬俱樂部理本)局 本中山武好氏(同)同中央ホテル 本野間清氏 同)同中央ホテル 本野間清氏 同)同中央ホテル 本野間清氏 同)同中央ホテル 本野間清氏 同)同中央ホテル 本ア井鎭夫氏(同)同 本部十太郎氏(末材商)同 本部十太郎氏(末材商)同 本部十太郎氏(南)の同 本部十太郎氏(南)の同

各諸 種官 軍

# 科 H

-0五

日より實施 認可申請

鐵道產業 に関税障壁の調整方法其他の 至つた尤も満洲側の増産敷量 至のた尤も満洲側の増産敷量 關係者間の折衝に俟つがこの具體的問題に就ては尙ほ今後

網が決定したので廿日頃大連出發北滿視察に赴く豫定である「大體此主旨は闢東軍の希望する所であり、曩に成案を示してその諒解を得てた。これの一個東軍の希望する所であり、曩に成案を示してその諒解を得てた。大體此主旨は闢東軍の希望する所であり、曩に成案を示してその諒解を得て大體此主旨は闢東軍の希望する所であり、曩に成案を示してその諒解を得て大體政主旨、以及政権政策を改善、。」という。 参事制<br />
を實施

一、満鐵總局給與 より能人に格下げを見る筈に編入するが、一部特殊採に編入するが、一部特殊採原則として總局職員は承俸 原則的に

**滿鐵 總局給與改正要綱** 

三 施専給與並に特 下げを行ふ

一、演別國は日本の鉄鐵自給 ・實現は大體五ヶ年計畫を 順生産を期する事 順生産を期する事 ・質現は大體五ヶ年計畫を 以てする

政策の確立とその前提たる満し、東京関通」 我が製鋼資源の積極時の下に満洲鐵鋼資源の積極時の下に満洲鐵鋼資源の積極 体の鐵鋼國策 洲鐵に對する關稅障壁の調整

じ、商工當局と極力折衝を續 に就き過般來對滿事務局を通

日ソ漁業交渉等の懸案解決第 一日ソ漁業交渉等の懸案解決第 2 韓的に決定されたる我が對ソ は、海、外三相曾議の結果具 闘朝を機會に我が對ッ外交の で向けられて居るが、

一主義と並行して左の如く極東に集中せしめられた三十萬 東に集中せしめられた三十萬 居る事が重視されて居る 兵力を一定地域を限り後退 せしむべく要求し

冬季大會開催

地も

當然わが

日本

副島伯、

堂々

決意

15の工作を進めるより、質質上に於て後来上の公正安富なる要求れられざるに於ては赤脚の脅威を除去する最終で、質質上に於て極東軍に匹敵によび生活の第一に大力をとして関境の第一と、質質上に於て極東軍に匹敵を大力をとして対極東軍に匹敵を大力を表示が備地帶を設定する。 大田大使

州諸國の對ソ關係、ソ聯の産した大田大使は十七日正午官は大田大使は十七日正午官 首相を訪問

秋らしくなつて何と言つても かべ逃げ去つて居た夏が戻つ かべ逃げ去つて居た夏が戻つ 夏また歸る

本百米背泳 (満洲新記鉄) (満洲新記鉄) (満洲新記鉄) (満洲新記鉄)

絶する ことは 不可能 事である。とおつしやる ▲仕方かないから或る程度やつておこう 生してゐるのだからこれを根 生現地は一年中ペスト菌が發 たのに對し▲黒井技正は《殺 たのに對し▲黒井技正は《殺 たのに對しる黒井技正は《殺 を現地は一年中ペスト菌が殺 がいる意見を述べ

満鮮水上競技

二着 史 (滿)

員會規約條項に準據する心量會規約條項に準據する心で設表される等であるが、 本に於て開催される事に出るが、當人は既に設定である日本にとつて大スタデアムを建設すたの件である日本にとつて大スタデアムを建設するである日本にとつて大スタデアムを建設するが、當人の情であるが、當人の情であるが、當人の情であるが、當人の情であるが、當人の情報を表現した。 を表明

の決意を示し の決意を示し の決意を示し

てゐる)

下は電信、

電

局を守備する市民軍

ート (各窓から白旗を掲げ 寫眞上は焼き拂はれたバリ

ケード・

をア

から 自由行動か 誠意なくば 即發危機刻

追加豫算十八日公布 特別兩合計 るので

利を強想し不干渉協約案に伊兩國はスペイン革命軍の

本年度所要額を新に金銭精錬を発生の現状に鑑み黄龍公園・本年度所要額を新に金銭精錬を対した。又は満洲石油株式密は特別會計に計上し、又同社権資金等の緊急所要の豊振に催みを共々當該特別會計の追加後を共々當該特別會計の追加後を共々當該特別會計の追加後を共々當該特別會計の追加後を共々當該特別會計の追加後を共々當該特別會計の追加後を共々當該特別會計の追加後

東德三年度の一般會計及特別 大千二百三十一圓の一般會計 追加豫算を編成したものである、右の外金鑛業の開發を促 地調査に關する經費及移民海 地調査に關する經費及移民海 地調査に關する經費及移民海 が、右は宣認記念事業に が、右は宣認記念事業に 地調査に關する經費及移民海 が、右の外金鑛業の開發を促 を、右の外金鑛業の開發を促 を、右の外金鑛業の開發を促 を、右の外金鑛業の開發を促 を、右の外金鑛業の開發を促 を、右の外金鑛業の開發を促 を、右の外金鑛業の開發を促

十河

總裁訪問 興中社長

(大連國通) 十六日來連した

南嶺駐屯板化部隊は板花大佐 古桟杉に來耐、爾今同隊は米 山部隊と稱べられる 十七日着任挨拶に本社來訪 大津總務司長來社

退を要求せん

外に途がない

秋の前奏

政る期間列車の運轉を休止し糧問題等の心配がなければ▲ 防疫會議を開いた▲席上某 がり酸生地附近が産業的に 會株式 京老松 各 町四番

新 五五四 八八九 六六五

作物が非常に好く資つが就由時能行中の米人が野良の百姓時能行中の米人が野良の百姓

を擦いでならない 程非常ならないなら満洲の高梁には匿

て郵便が高

不の秋の寂びなど、淋しみが込上げ

は何かと問ぶや否や園丁は吐 りンセント (南京虫だ)と答って選う (南京虫だ)と答って選う (南京虫だ)と答って表前が此上グロース・ムレーなら打殺 でも実動幕に恐入つて急に青くなり小さくなつて了つたと。

要で成長し二六時中水瓜を 原を繋いではならぬと云ふこ 馬を繋いではならぬと云ふこ 馬を繋いではならぬと云ふこ とになつてる、夕方うつかり 変ふものなら明る朝は件の體 繋がれて仕舞び殆んど收穫は無 のとになってる、夕方うつかり とになってる、夕方うつかり

とであつた、前回に比し強想 外に延びてるのを見て實に小 類味よく満洲其物が延び自分 をあって夏期汽車版の一つの をあって夏期汽車版の一つの 学みが無くなつた。それでも とあって夏期汽車版の一つの でも をあって夏期汽車版の一つの をあって夏期汽車版の一つの でも でも でも がしたるのを見て實に小 をあって夏期汽車版の一つの をあって夏期汽車版の一つの とあって夏期汽車版の一つの でも

イ 内務省の土木五ヶ年計らるべき項目 いるべき項目 いるべき でき りょう は として 認め いるべき 項目 いるがき がない かん 滅信省の電力 國營案、

追加強等は十八日公布されるが右は宣詔記念事業に関し帝室に於て臨時所要の經費治外法權の一部撤廢に伸ふ居留民會引受其他に要する經費合後の法權撤廢附屬地行政權令後の法權撤廢附屬地行政權

會八

於記念開

新京 京

日

聞堂

祉

関南工省の燃料関策、貿両工省の燃料関策、貿易を開発を受ける。

健やかに育て」と書いてあるりよ き完成 のた めに、樫よいは、勝利の名譽のためによつくものである由で、苗の鉢

1

農林省の災害共済保險備に闘する法規整備施設を譲に備ぶる後級に備ぶる

は得られた数訓は、将來に於明をなし得るであらうことが明めために偉大なる寄

部省の義務教育制度

國政府

題

話人情

遠秋女力堀士

2 講談

の兵

海衛

大 中

熱語

演物

**ご制度の恒久化、保**物省の地方財政調整

た。最高の成績をあげ得なかは充分に示威されたのであつまでるしい戦ひのうちにのめまぐるしい戦ひのうちに

となつたが

(京城支局) 鮮内に於ける外では警務局と連絡外國人土地所有權取締法案の改正を行ふでは警務局と連絡外國人土地所有權取締法案の改正を行ふがく成秋來立案、本年五月末本代人の土地所有權が一個令を以て公布されることとなつたが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案の改正に依となったが同法案を得取が表した。

H

兩夜

新

京より

ラヂオ放送する

談

語

浦、田口、新井による優勝

得た力走、更に水上に移つつた歡喜、同じく南の三着

二時間二十九分十九秒二を選手堂々と一着を得て新記

【東京國通】陸海軍を除く各 省提出重要國策に對する審議 本る十八日の閣議前後に馬場 職相と會見重要國策決定の最 高方針を決定する事になつた が、今日迄の折衝により第一段の事前工 が、今日迄の折衝により開設 軍の國防計畫以外の重要國策 及び各省の一般新規事業にも 一億五千萬圓見當の相當多額 の金額を振向ける事によつて の金額を振向ける事によつて、波

城支局)鮮スに於ける外 土地所有權取 土地所有權取

宿望を達して

を得た原田、第九日マラソンのた田島、同じくこれに二等作り最初の君が代を吹奏せし

案

拓務省の對滿移民計畫

陸軍當局

改組も無任所大臣も大して必 要なしとし、民間航空振興な ら遞信省航空局の擴大强化で 足れりとする消極的態度を示 してゐるので陸軍が如何なる 態度に出るか今後の問題とし

り 特別會計に計上し又國都發展 の追加豫算として計上せり の追加豫算として計上せり

上し最も斬新優秀なる方法を 採用することになつてゐるが 世界で最も進步してゐるドイッに於ける事業方法の精粹を 集めて決定することになるら

原字 場地 鎮祭 新京屠宰股份有限公司で計畫 中だつた屠宰場の新築はいよ く近く基礎工事に着手する ことゝし、十八日午後一時から地鎮祭を執り行ふことゝな つた、場所は現在の東站近く 八百平方米、總建物面積、三 千三十八平方米、この工費十 一萬六千圓である、新屠宰場 は衛生施設その他設備萬端近 はず生施設その他設備萬端近 はずで來年六月竣工の設定で

の指揮

〇四路楽豊市别特京新五〇二〇電前場劇楽豊 一五〇

大連株 (短期) 0 1年,00 0 1年,00

株式(八月七日後場)

高端の準備を整 

技を理職督廠正承事員を長

博士に引

店 所 開

八月十八日。 開店

タクシー界専用の至寳

興安大路營業所 電二三 安タク 路營業所電二 PU 五〇 九 八四 OA

第一代用官舍

◎車体は全熔 窓は全部 安全硝子 ブ 接鋼鐵製

完全無缺 丰 11

入納スーターモ洲滿京新

績を擧げ得たと言ふべが、全體的に日本は傷

國防計畫以外の

各省重要國策

事前工作を終る

國策閣議で

でも追隨し大掛りな石炭液化事業の白眉とされる石炭液化事業の白眉とされる石炭液化事業の白眉とされる石炭液化事業の白眉とされる石炭液化事業の

満洲國並びに

米大學

生來京 智先毛與拓甲

大臣之を定む 情嫌殿の事務分 を置くことを得 が大臣は必要と は上司の指揮を は上司の指揮を

元次 芸 11111111661日1

北支視察の米國

各地商品市況

新一本 枚 154° 17円や1 形交換高 (計画)

| 吉林関通||第二軍管區管下 | 成績左の如し |

滿軍· 治安隊 第二軍管區管下

治安隊

(吉林國通) 来る十月一日國際住民のうける便益は多大な 線ダイヤ改正により強てより を見られたかつたものがそれと受取れなかつたものがそれを の日に受取れなかつたものがそれと受取れなかったものがそれを いと受取れなかったものがそれを でないと受取れなかったものがそれを の日に受取れる事となる、沿

時に大連、吉林間専用車も運 か 時に大連、吉林間専用車も運 か まるれ 野菜鮮魚の外一般貨物 \*\*\*

受けて赴任の途に就いた 要けて赴任の途に就いた

老廟附近の

ものが多数に上るので、満洲 で 鍋により土地執照を亡失せる で

し、事變以後大同一 では省令を以て兵士 では省令を以て兵士 では省令を以て兵士

**今回間島省** 

で少將に進級、山間本部験会

(吉林國通) 岡佳線春陽駐屯

在滿在鄉軍

所在不明者氏名

屆出を怠らない

やらにし

京圖線急行貨物列車

十月一日

ょ

新京一

吉林間貨物即日配達

事變以後亡失せ

3

地執照補發

間島

省より公

合施匪討伐中名譽の轂死を遂三區沙河屯に於て南來、北來三區沙河屯に於て南來、北來

【京城支局】南鮮六道の二十九社の電氣會社を今年中に大 出、天安、大興、木浦、瓦電 南朝鮮の六社に合併し即年四 南朝世の六社で一大會

張の必要はないと云はれてる 道

金森所長外各機關代表一般官導にて阿彌陀經讀經裡に施主團當番西本願寺岡田獅師の唱

お供へを頭ち、一般官職代表一般官職代表一般官

散會した、折悪くお

男善女多数の雨模様に

丁月迄に廿九社を六社に

合併

9 拟履江

世、同東地 ・ 大田 東地 ・ 大田 東 地 ・ 大田 東 は十五日午後五時共同墓地 ・ は十五日午後五時共同墓地 ・ に於て盛大に施行された、定 ・ に於て盛大に施行された、定 ・ は十五日年後五時共同墓地 ・ に於て盛大に施行された、定 ・ に於て盛大に施行された、定

たさ

八、捕虜二一 八、捕虜二一 八、捕虜二一 八、捕虜二一 八、捕虜二一 八、捕虜二一 八、捕虜二一

士兵乙八名 發挺 拳

義縣指導官

より秘域熱河の史蹟風光が漸く世に知られ近來旅行者、觀光関の熱河を訪れる者が著しく増加しつゝあるが、今回在承各機關有力者を以て組織する承徳世日會が發起人となりなり十五日午後二時承線映畵なり十五日午後二時承線映畵

成立計畫着々進捗南鮮合同電氣會社

慰靈祭 國道

十七日學行

九一八記念日の

奉天諸行事决定

星霜こゝに五年想出新たに

水遠の

平和確立

【承德國通】錦承線の閉避に

承德觀光協會

## 足球リ

第二日總務廳、

民政部勝

グ戦

過

(三)

2 ●民政部 一(一) ・主審、深 瀾 ・民政部 一(一) ・民政部 「日」 LW LI CF RI RW 施鄧譚林孫楊馮王蔡吳王 000 CH

國体育週間

砲をなしつ、物資掠奪中との 振躍匪約三十名出現し威嚇發 ・大石軍曹以下〇名は十 ・大石軍曹以下〇名は十 1協和會運動の使命に闘す 左の如

げた。國道靖幸指導官の慰靈 祭は十七日午後養縣々城にて 盛於には右戰鬪に戰死した滿 優祭官二名の慰靈祭も同時 に行つた

發會式學行

(前半)民政部風上を利し 関別に及む、兩軍や、固くな 別のプッシュにより一點先収 其後兩軍伯仲の試合を進め前 中終る 中終る ・ 民政部の表議を財政 ・ 日本の表表を ・ 日本のまたる ・ 日本のまを ・ 日本のまたる ・ 日本のまたる ・ 日本のまを ・ 日本のまを ・ 日本のまたる ・ 日本のまたる ・ 日本のまたる ・ 日本のまたる ・ 日本の 財O 政部 L F R F R高死守して得點を許さず 国せんとするもやム焦り氣味 にて好機を逸す、民政部劉の 長蹴を利して時々逆襲を試み るも財政部のパックメンに阻 まる、財政部世七分、三十分 まる、財政部世七分、三十分 ぜんとせるもG. ンスあり下・W教到して得點 なり死守し遂に惜敗す

吉林市

本部

設

民

へを會員

協和會第

回準備委員

WIFIWHHHHFFK 原企金金金最金安張關王 張葛芹劉李韓王金劉玉高西澤 して實踐する事となり過般中 主國民的組織を確立し思想的 変別民的組織を確立し思想的

吉林省事務局に於ても全市民を會員ならしめ協和會吉林市本部を管員ならしめ協和會吉林市本部を設置する時となつた、而して之が組織方針の研究討議には總務壓長を委員長に關係各方面の有力者を網羅した準備委員會を以て鋭意討議を重ねた結果大綱の決定を見た

堂に於てその第一回準備委員ので十五日午後一時より公會 會を開催した、

龍井防 十九日

三十日青陽

發會式 るもシユート成らず民政部Gによく押し屢々チャンスを作 ÎÜ 害に

中野會發會 なしなし 中傷 除

対會發會 わが方に損 て

で地方各機臓に 電話電信殿出身を 電話電信殿出身を なり十五 れる事となり十五 に中野 

る件 全協和會組織内容に關する件 全委員會内規に關する件 全委員會内規に關する件 を表達を表達を表達を表す。 を認識事項 會開催 食道外 電話③三五六番

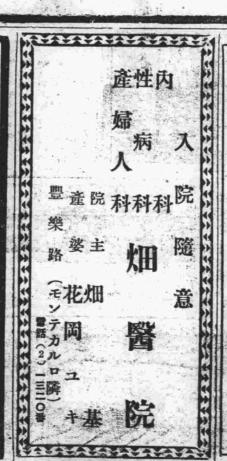
富士町四ノ二八呼出(3)—三〇七九 宅黔往診隨意 前 田 ş

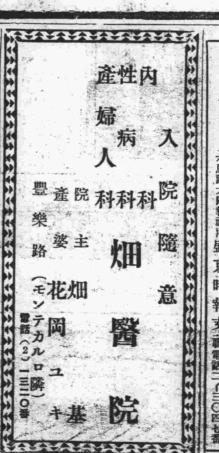


### 四乙五五番 上ル二階









新京發賣所永縣町四,一新京日日新聞社電話三

と権置する。尚本書の資料蒐集に 就ては陸海軍省、参謀本部例を見ざるもので、安那に關係を持つ諸君は常に座右に備ふ者八百余名の 事蹟を列傳的に編著し たのが本書の特色である。明治四年初めて 支那と修好條規及び道 声質 まく

對支回顧錄

卷一五三八頁 素判天金、背皮、た

中島眞雄

對支功勞者傳記編纂會編著

カネタ

も滅殺全治す、効果百パーセント内部滲透力强甚よく一般皮膚病菌を 四五三〇番

水虫 氏名 軟膏 六十錢 急效全治藥 新京朝日通り角朝日座前 元

ります。皮膚を鍛練するためります。皮膚を鍛練するために、毎日離床時とか、就床時とかの着物を着更へる時を利用して、裸體のまゝで敷分間用して、裸體のまゝで敷分間が、まいことであります。乾燥したタオルなどで身體を磨擦させたりすることは大變といことであります。乾燥したタオルなどで身體を磨擦さ

多分もう氣付かれたことだら うと思ひますが、この二つの はつぎのやらな二つの條件が はつぎのやらな二つの條件が

ですが、

かの番組

ロン「二」の位の数は、つとも同じ数であること

げ干しにします。溶液につけ 出したらよく水洗ひして日か と思います。溶液から はしたらよく水洗ひして日か

七、〇〇中等日語講座 奉天) 第二十二回全國中等學校優 語講座 ・ (大通) り織き野球局と電況 大阪) 別線き 朝の音樂 (大通) り織き野球局合電況 大阪) 別線き 朝の音樂 (大通) り織き 朝の音樂 (大通) り織き 朝の音樂 (大通)

代になり浮華

料◆二行一回金 金八十錢 合一一回金 金八十錢 一一回金八十錢 一一回金八十錢

金融和

年業

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目

に かり感激して でない」と 登響 でない」と 登響

で聞き越前は最終をする始めて

の一 る。

回回案內

事務室向数室あり 中央郵便局前 ピル

入船町三丁目二三

融

秘密融即時、

昭

(東三條橋語)

どうも貝の人物

**極せし爲腕はめ** これ迄苦勞をするとは實に見無中でうまずた に主人のうらみが晴したさになつた直助は夜 流れ義理人情がうすれて行く

上げた精神それでは己れがみこれ迄苦勞をするとは實に見に主人のりらみが晴したさに

ります。皮膚を鍛錬するため身體の抵抗力を高めるのであります、戸外の新鮮な空氣は

世代 けふはみなさんに へとなります。 たい 「一」をお教へませう 出来るでせら。同じやらにの といふ二つの数字 様でのに1を加へた数7に6 は しい いふ問題を出されたとします で、1ーどうですからやればわけなく から これはちよつとおとなでもす しころが夫のやらなやり方で を掛けた1のを続けて書き加め ぐには答へは出来ないでせら ところが夫のやらなやり方で 多分もら氣付かれたことだら ところが夫のやらなやり方で 多分もら氣付かれたことだら かけると12になりますが 必要なことが分ります。 で12のあとへ4とのを (イン「十」の位の数は二 がけると1224がその答 (ロン「十」の位の数は二 がけると1224がその答 (ロン「十」の位の数は二 がけると1224がその答 (ロン「十」の位の数は二 が していたりますが 必要なことが分ります。 のことも同じ数であること はつだっていた数24をつざけて書

ま 初めに上質の洗濯石鹼液につけ、二三時間も置いてからよくしぼり次に明礬の溶液(大のパケッの水に茶のみ茶椀に ます、錯酸アルミニューム

り 出来るでせら。同じやらにの 4 2に68をかける場合でも同 字 様でのに1を加へた数7に6 変を掛けた42のあとへ2に8 で を掛けた1のを被けて書き加 へた4216が答へとなりま

るものであります。偽終むきでありまして、戸外の冷い空でありまして、戸外の冷い空でありまして、戸外の冷い空

足でも冬でも、コドればならないのであ

即ら鍛錬を

暗算あそび!

試して御覽なさ

面白

# 心身の發育鍛錬に

# 作水摩擦がよい

子供の活動性は自然の要求 再ら見童保健に就て

雨方を加へると丁度一〇 になるやうな数であること と

方に一を加へ、それと一を加へないもら一方の「十」の位の数とを掛けて、その答へを書き、そのあとへ続けて兩方の「一」の位の数を掛け合はせたものを書き加へると、それなって

さなら成るべく、丈夫いるなら成るべく、丈夫いるのが宜しい。 賣つ

方を加へると丁度一〇

「十」の位の敷のどちらか I

防水力が薄くなり

八

のいたむ恐

一變色

少年俱樂部

大和通り六

● 金融 ●

であります。又コドモは裸體であります。又コドモは裸體でとび歩いたり

心必要な自然の要求でも

たけて實行させるとか云ふ事は たけて實行させるとか云ふ事は たけて實行させるとか云ふ事は たけて實行させるとか云ふ事は 相撲 をとつたりする うに二つの数の「十」の位の なつたことと思ひますが、た とへば、3 G 4 3 4 といふや の上説明しなくてもお分りに 職方加へると丁度一○となる数が同じで「一」の位の数は

な二桁の敷の掛け等は次 加へると丁度一〇となる

をよく、として、出来るだけであるよく、として、出来るだけであっても一度でグニャグニャになる心配 出來るだか 奉天民衆學

市立大東區兩級小學校長 **松現狀及將來** (玄七八支)3雷,通史中

五、110111

今晩が終席

出世鍛治譚

"

市野町二丁日曜3四七下の番 新茶入荷 新茶入荷

性の百貨店電子の百貨店

r.

サック・サザル事多

紀領事館前

タ!株式會社

(3) 五六人四番

入質券債業勸と債公

桃川燕林さんの連續講談

 大、○○早長演奏
 大、○○早長演奏
 大、○○早長演奏
 一○、○○家庭講座
 一○、二五家庭メモ
 ○、四○建國體操
 ○、四○建國體操
 ○、四○主司・ド
 ○、四○主司・京演藝、解語)
 四、五○ニュース演藝、解語)
 四、五○ニュース演藝、解語) Q

場所、興安胡同二二〇間青に一四九常陸旅館 御用の方は場所、興安胡同二二〇間青に一四九常隆旅館 御用の方は SKHHO福海商事

三省堂製本所 帳簿專門 大海病院

電話3三三三四番

タイピスト登成 朝日通り八十一番地朝日通り八十一番地 末松接骨院

電三下六五〇九 一五裕泰號內 介紹供宅住舗店・理管産動不 前會数光金・四五道路一東京等 所 成 萬 墨四八八四(3) 電

央通

公認 土地家屋

一、場所 富士 町二 一、科学二食 一、科学二食 一、科学二食 一、月四十圓・五十圓・六十圓 一、月四十圓・五十圓・六十圓 電話。四九三七个 富士町二

たま

下場所 富士町二 級**御下宿** 

純 店質屋濱橫

葱牛分、味の素、味淋、鹽・ト二個、豚のコマ切廿匁、ト二個、豚のコマ切廿匁、 【作り方】1、 うどん の ト 7

XX

料理立

の細かく刻んだものを加への色の變つた時かべしてま

適當のやつこの大きさ

れ强火で短時間火にかけ周圍してフライバンを熟した中に入しので、豚のコマ切りはぜ切にし、殴 かけて鹽少々入れておくり方」1、トマトを裏ご

ため、この中にうどんを1 は数で生をつけ、醬 は物で味をつけ、醬

周闓の熟くなつた所を一 小匙で一匙づゝすくひ片栗粉ものでもよし入れてまぜ音せ 上で形をつくり油で揚げる

の器に入 

ΞI (本語) 字元站

○一經濟市況 ○○白大演藝 ○○白大演藝

- ス (東京) 六ロトノロ五 一一 大、〇〇ニュース 一 大、〇〇ニュース 一 大、〇〇ニュース 一 大、二〇今晩の番 二 五政府公報 (減語) 三 ○ 國民の時間(奉天)

(熊本) 總崎踊 大分縣大分郡鶴崎町有志 大分縣大分郡鶴崎町有志

女俱樂部(九月號)

事門不二 大 氣 堂 専門不二 大 氣 堂 城內東四馬路二八 公益族社

ヤマト寫眞修整所先が御試に一枚無料 寫眞修整 票 炎鍼

電話簿名義其ノ儘仲全謝絶 電話簿名義其ノ儘仲全謝絶 電話簿名義其ノ儘仲全謝絶 中 灸鍼

高橋治療院

· 新京永樂町三八二 あ んま

**家政婦派遣** 安達街三二七 集 婦

慈愛看護婦會



を子費」は我 の一窓村、カ のにこれは又 なものでない なものでない なりでない なりでない なりでない なりでない なりでない 「國實的 「黄金に優

(B

見事に育つてゐる

一米國の五ツ兒

「黄金に優る子寳」の話

をは、 別をおいて、 であつたのが、何んぞ計らんであつたのが、何んぞ計らんであったから、ままでは、 別をしての権

つ見殿は、

見殿は、如何にして人々をさてこの偉大なる國寶的五

見ば一人も育たない、これを発心をした、即ち過去の五ッ

なんとお話の他である。

介に及ぶとしやう。

の子供達を巧みに利用すれば 育てさへすれば、自分は一躍 育にもなれるし、こ では、これを

潤はしてゐるか、

少しく御紹

字ついきを、この「五ッ見」 「表述してほくく ものである を云ふ。而もその上に、その 「五ッ見」を生む までは、赤貧洗ふが如き貧農 までは、赤貧洗ふが如き貧農

殿は健やかに、朗らかに、あ、尻目にかけて、この「五つ兒」

る内に一昨年の五月二十八日 腹ぢやない、さら斯うしてゐ を受けた所、どうやらたゞの

と聞かさ

ある

一続り鍛へて出來のよ

大阪城内へ下野守が鑑定の結ばみに越前が一振り直助が一振り直助が一振り直助が一振り直助が一振り直助が一振り直助が一

看板

は

^

らゆる人々を潤ふし、 して既に兩親に孝養をつくし

と云ふ醫學界へ投げた大きな【「成長は六ケ敷い」とされる完全に成育するか、しないか【六ケ月半と云ふ早生兒だけに

を を を の 同れもが、五十日以上生存 を の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。

のは當然た話だ。
を避へた上に、而も廿萬ドルはを避べた上に、更にこの「五 かり見」殿の生存地であるカラ 不

で、質に想像以上管澤な生活でして、質に想像以上管澤な生活をしてゐると云ふのだから、何んと云ふ宜い月日の下に生れた「五つ見」達ではある。不況を嘆いたり、多産を叩ち不況を嘆いたり、多産を叩ち

家の妻君が、太節腹を抱へてれるの立つ見はどの一組も成育したものはない。所がカランがかの百姓に、當時廿四才の百姓 萬ドル 撮影權利金五

新京看護婦會

有田ド

**杜立晝間部御教授**太東京夜間部御教授太

ネオンは

板

神谷裁縫事修院二丁目五ノ四銀パレノ前が谷裁縫事修院

三井物隆前)

人を喜ばせたいと越前近江師 弟で合作の立派な大小を持ち 三年振りで故郷へ戻り三年後 の八月十五日夜の宴席で近江

権利金五萬ドルを 者一流の文句をつ 感動を攪亂する」 各世界の映畵館 であた醫者達の であた醫者達の

こうなつては少しも早く御主こべに助直、津田近江守助直となり急に名摩を博す。 へた刀が大内へ納めるで

貸フトン 1 東一條近

裁縫教授

本會

男女を問はず 東三馬路無線電盛下東三馬路無線電盛下

を雇はれるなら 話三ーニハニハ番 

すまし貨で用信ずせ更變儀名

新京キネマ前

新京東三條通五四 新京東三條通五四 李二、 希望者来談の事 場所等電3六四六七等 血液循環療法

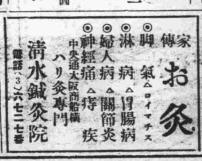
本本電話店 ※本電話店

電話と金融 質質 二八七五 てきまて 長期、













五ノ三町船入京新

圕







では又あなたのお世話をいただますも僕みたいに飲けた でも又あなたのお世話をいただ話者も僕みたいに飲けた ただ諸者も僕みたいに飲けた

ただひゐきになっただけの事

「まだ出てません」 との返事である。戴はいくら中丞い言付けても、さう速い ことはあるまいと考へたので 別に意に介せずにゐた。一と 機らか疑惑を生じて來た食事 で称つたが、名札はまだ掛け られない。戴はここに至つて が無い。敷はボーイに言つた

を喜ばすやらな事を言つたのとないで訊ねた、ボーイは今とないで訊ねた、ボーイは今にならして昨日巡捕の旦那は人とないで記れた。

んて立

譯作

では思はなかったなあ」。 とは思はなかったなあ」。 とは思はなかったなあ」。 とは思はなかったなあ」。 とは思はなかったなあ」。 とは思はなかったなあ」。 とは思はなかったなあ」。

ボーイはそれには返事が出 自分は確かに可愛がられたの だ、巡撫にさらいふ意思が存 する以上、数目になるなんで 。 離かに中途から持つて行かれ たのかな、しかし海江一省に はまだ缺負の所はあるんだ、

「お前、間違つて別の缺員の「お前、間違つて別の缺員のですと聴いたのですしてはつきりと聴いたのですしてはつきりと聴いたのです。

てんれは言葉では大いにあなたを特ち上げたのですがー」と一切を戴に話した。戴はそれでやつと悟つたのだつた。 「さりだつたのか、俺の好いま、しまったのはいつだったのだな、そんな話をしたのはいつだ?それにあの晩宴會の時には何にも言はなかつた。——そんなに陰陰

「お前、間違つて別の缺員のであると思ひ、更にボーイに尋ねた。 戯はこの話は間

「あの日はつきりと中庭はあなたを後任とすると言はれたのですよ。それが周某と暫らく話されて卦が變つたのですよ」 「異が何と言つたのかな?」 「それは言葉では大いにあなたを持ち上げたのですがー」

ですから、私達は資格がまだなりませんよー

「孔といふ人だそうです、何

ヴあ ダ基ダ イた フレ アレ クス テ書 青

ナ空

美感のひといき

が

各保險

告

0

用

11

Ξ

=

0 0 自動

ひんパランド

これ营務處の人だとか聽きま

肚では大

に手に入らうとしてゐた肥え た飲位がみすみす人に奪はれ たのを知らればならなかつた

官場現形記

「藩台衙門の名札は出てゐた

て勝つて來た。 ていることを であって來た。

かつた。

誰にも會はな

「折角兄さんが持つてゆけつ

(懸賞小說選外佳作) おかよちや

んは出産して一週間目だと云って青白い痩せた顔で睫である赤ん坊はしわくちやな顔で、おかよちやんに似た不釣合に大きな受け口の女の子だつた。

合點出來ないで尚も反

って私と喧嘩なの」

反省タ

G i

ジュ

^

をデアルを表示をよった。 とモンタージュ論の混同であ とモンタージュ論の混同であ とモンタージュ論の混同であ をモンタージュ論がサヴェーなモンタージュ論がサヴェーなモンタージュ論がサヴェーなど、今後のではなく、今後のである。従つてこれ等の種々である。従つてこれ等の種々である。従つてこれ等の種々である。従つてこれ等の種々である。従つてこれ等の種々である。

出した手を引き込めて

ないの?」

子が可愛い」の

心

(計)

鹽

谷 壽 石

惑ふことは滑稽である。この にとはブトフキンですら、そ の自らのモンタージュへの理 の自らのモンタージュへの理 てゐることを思へば充分であ

れた議論の

「昏沈不好

ン等に佐つて主として唱導さったい、エイジエンシュタイトの映画人クレショフ、ブト マニートのモンタージュ論を 超介して批判を示すべきであるかも知れない、だが私は今 モンタージュ論を再検討して あるのではないし、それにか なる餘白も與へられてゐない

でも、苦しいわねえ、もう おやらな求めないやらな風で

で入つてきた。 一週間後、おかよちやんは んと青い紙包みをみせびらかせ た ら明代を瞬きもしないでみと、おかよちやんは差出し 好き なん だつ

明代はおかよちやんから、ひゐるやらな眼でみるのだつた おかよちやんは結婚前とはた。そのときオギアくくと泣き出した子を抱き上げたおかよちやんはお乳を含ますと「おゝ痛ツ、文ちやん、そんなに慌てゝ吸ふとお母ちやん。そんのおつばいが痛いじゃないの」と分りもしない子に云ふった。

て、そしてがむしやらに此の乳がこんなに大きくなるなんないさかつたあたしのお

惑ふことは滑稽である。このシュその儘では何かサヴェージュその儘では何かサヴェーれたことからして、モンター

まこけれに鎧つて井戸の中の 蛙鳴を繰り返す非獨創性こそ 歴史に依つて興へられたわれ われの最大恥辱と知らればな 本映畫界からも、満洲映畫界 としどし生るべきであがからも、満洲映畫界

るらむ ざれば我が聞くばかり哀しか この日にて佗しきことの絶え 愛しき戀をしつるものかも らむがいないでいっていい。とのないないではいないでいっていいではいったいではいった。

明代は富然のことが不審でならないやうな面持で尋ねた「ええ、そうよ」おかよちゃくは强く頷いた。「でもお隣の清ちやんはお縁に行かないでも赤ちやんはお縁に行かないでも赤ちやんはお縁に のだつた。 行くと赤ちやんが生 んに見て貰ふの 本いと云つて、おかよちやんない子供だけにあんなに强い愛情では、おかよちやんなに子供が生れるとどうしてのに子供が生れるとどうしているかにない。

と思はない

第一

アメリカやドイツにモンターのち映畵に於ける先覺たる

る やんこそ馬鹿のくせにと口惜 しさに襲はれるのであつた。 空 した。明代には分らないもの ひとだ、自分を離れきつたの ひとだ、自分を離れきつたの ひとだ、自分を離れきつたの けん いっぱい まかよ ちやんは 苦笑 よちやんはもう完全によその けん しょう かんしょう かんしょう による しょうかん はいのであら ジュ論が起らずむしろ遙かに 遅れたサヴエートにまつさき に唱導されたといふ事實であ

モンタージュそれ自殺したい。 は持ち合さぬ抽象的論議を製 しんではならない。 問題は常 に具體的な現實から出發しな ければならぬ。 この事質の基礎には現實の この事質の基礎には現實の は 自 開保の相違が映像して る。 つまり前二者の社會的現實に於ける無計劃性に反して サヴェートの現實の厳格な計 割性・論理性が映査理論の上

博多

を精制器。みどりの高原 五 重 奏 園 香香を満へよ・愛の揺籃 ミヤタ・バンド 月 能 子

日本映畵界を見やり。そこでは我々の光榮ある映畵藝術では我々の光榮ある映畵藝術のが達は、モンタージュに對して如何なる理解を示してゐるか。(いたづらな飜譯や剽綱に終始してゐる映畵評論界は

★ ★ ★ ★ ★ 月旗 他守 健歌 幹主

はの個れ打事のは

 路夜
 空空
 風端
 波人
 道り

 青二
 豆伊
 音伊
 二松
 伊音

 藤
 千久
 久
 藤
 久

 京子
 代男
 丸男
 子見
 男丸

想の中夕の北つ岩郷東か夕しケ

\* 稚波あ七

し里

れ凪の濱雨木

伏高 見田

信子は

の存

bo

櫻弁健二

歌碟

きての頂

戯

た野りの

想方

松豆豆伊松伊

の彼で

契な混亂が支配してゐる。
契な混亂が支配してゐる。

「ラ・ロマンス」

**以本三** 花原谱

ひ邦時 さ み子子

野ナ

漫术

y

な近

ベ岡 二中 淡中

・八あま の おま 田子子鳴子晴

愈

フジチュウ醬

油

設 費 元 元

和近洋行

IJ

郷リ

思響の彼方へ酒井

32

母家のまどゐのさ夜し思ほゆ足引の山の峽なるふるさとの を蝦蟇鳴く際に思ひすごしみい寢これの夜べはしばら

月び赤坂

進 呈 券 ラクトーゲン見本 育 見 讀 本 ラクトーゲン 點

夏の夜は月あきらけし京台に 般月と爺の言ふらむ 母人はこれの夜べを野風呂立 てもののあはれを子にはのら しもはれ続しきものに會ひたるらいれ続しきものに會ひたるら

端 別 萩 桔 楓・槍 さ び 海 から か 強 奴 豆 新 株 楓・槍 さ び 豆 新 大 一 強 奴 豆

ウトナーハ協奏

曲

(九月廿日本) ド管ウフ 重ヴ 清 ニ (提票)

\*林樂四重奏曲\*長調 粒樂四

伸肥るる

こなあちち

16





目艮 科 新京錦町三丁目七 話呼出三一三二九六

オリザニンを服用すれば の阻を去り、脚氣を豫防し、便通を 住良となるを認められてゐます 三共のビ ンB AMK

上海災火連大

本

海







祭

養

菓

子

「社会式株コリツ 街路成西線天津」

茶



粒三百



吉野男乙丁目・・・・

| 村岡冥服

日本一

0

おやつ

疊

御用は 絶對信用のできる 電話(3)二四八二番

鋊

理料御那支

鳴春飯店本橋通城內入口)

二德煉岸 大中小各種用器

目丁四町吉住京新

話

年 電 質

支號東伊 番四一四五3話電

電

皮膚泌尿器科 性病科、一般外科 入院隨時

口 電話(3)二六(3)二六(3)二六(3)二六(3) だ。

番四〇二三 :話電 春三一五五(3)整 夏 塗裝 懸師 亀岡者が ぜ ひ當店 规設 作計 豐富着荷

、即刻藥店にて御試験下さ

5

りて堂々研鑽の味はじめて廣く

他に呼びかく至高の権威…

丸善化學研究所が久しき間象牙の塔に在

ての藥効、この作用、然も絕對着色せず

艳

靴

各

富豐……品級高

殺

向支滿力强

九善リーズ な鯉、紋、南京虫、其の他の害虫に噴霧すれば迅速且的礁を清浄にし、害虫の豪生侵入な防止致します。

に極めて容易に目的を達成出來ます

汚感無く脳除出来ます。

生を防止します。

に情事殊特の地現 るたし製創きるを點重

答リーズ を便所、塵箱、下水・柱の割目等に噴霧して下さい。 ガーセに表して御試験下さい) 行殊化學製劑なるを以つて絕對活點を残しません。 宮崎楽房

東亞號藥房 大和元 井上誠昌堂 10 3 三八三三

先づ「丸善日子」を御使用あれ

て推薦し得る理想的殺虫殺

あ

「丸善日子」こそ確信を以

栗店に有り

全滿支、各百貨店

初發和溫香清

噴霧後の爽快口

理想的化學製劑「丸善日子」に依つて全し」

遂に完成さる群棲殺虫劑界の決定符 丸善日子

月中旬を絶頂に新京に滯在す

京

亲行

にて劈頭武田地事所長より

即ち が交會議開催に至りた 形でのでのである。 があり、保健所本間階 防疫會議對策成

全市に亘り檢疫調査を實施

川上氏より 中の所に自宅で死んである、 一世に自宅で死んである。、 一世に自宅で死んである。、 一世に自宅で死んであるといふが ので調査した婆さんの家は戸 主と長男その嫁の四入暮し で、嫁は新京の北東方八滿 でのがいるといいる でで死んであるといいる。 でで死んである。、

後一時から隣鎖綜合事務所二を図都の防疫會議は十七日午の園正ベスト幾生に對す

と現地の狀況並に防疫財別し、防疫事項の電観に移動を見て対策を調査を持めて、 「大きは直ちに其のでは、 を見て対策を調するを見てが変と、 を見て対策を調査を持めて、 を見て対策を調査をで、 をして不明の数性中に、 を設定する。 を設定するのに、 を設定するが、 を設定する。 を設定するのに、 を設定する。 を変変を認めず今後の、 を変をが、 を変変を認めずり、 を変をで、 を変と、 を変と、

等を決定、大賽新廳站間の列 年後三時閉留した(寫眞はベ を表記を表記で対応することし で移記を表記で対応することし

## 寄せる觀光 大陸は 招

時間に約世分樂しい夏休みのけて來る廿日夜五時の子供のけて來る廿日夜五時の子供のかり新京西廣場小學校の見童

の楽しい夏休みの を次に四年生の西川君は父母して送りました を放送するのです。同じく岩 地の送局の依頼をう て見物した東京、大阪、神戸 間さんばこの夏雨郷に伴はれ 物の変易の依頼をう て見物した東京、大阪、神戸 長い夏休みをどう た別の見方で海邊の共同生活 にい夏休みをどう た別の見方で海邊の共同生活 にい夏休みをどう た別の見方で海邊の共同生活 にい夏休みをどう た別の見方で海邊の共同生活 にい夏休みをどう た別の見方で海邊の共同生活 にい夏休みをどう た別の見たはました。

に及び之を撃退した、匪賊の 損害、遺棄死體八、鹵癭品多 製尚右戰闘に於て我方步兵伍 長小林三二(本籍岐阜縣)は

江戸ツ子藝妓の御もて 温洒なお座敷と

なしどうぞ御最負に

電電三八五〇日本稿題三八

新京で京

發賣所

祝祭日又ば其前日 毎上曜日、日曜日

することになりました、選ば體驗談を全構のお友達に放送

さいアナウンサーは五とになりました、選ば

夏は白雪を頂いたあの端麗ながない勇敢な豆登山家でこのばない勇敢な豆登山家でこの

辻巌の兩君と

それと相前後して大阪實業租名が都入りする事になり、全 新社會事業團體聯合會總會も 二百名以上と言ふ具合、其他 學生個人等を入れゝば全くど れ程の数に上るか分らぬ、と ころで之等の旅客に對しまテ 來月中旬を絕頂 ホテ 奪合

和た小さいアナ 村山美智子、岩 村山美智子、岩 村山美智子、岩

当さんの憧れの山宮士山頂を皆さんの憧れの山宮士山頂を

曾に關する打合せ、明後年夏 曾に關する打合せ、明後年夏

滿洲に於ける宗教一般特に佛

一行きのふ來京 大谷瑩潤氏

校の園田訓纂が當ること」

青年會理事長大谷

潤氏外四

る打合せ等のため全日本佛教佛教青年會大會の開催に闘す

シーである、全新京雄か百五その中で最も頭痛の種はタクをの中で最も頭痛の種はタク S

を補の海邊聚落とお隣りの飯 大の見學談、辻君は異國国、 大の見學談、辻君は異國国、

兩洲舞踊行脚

ルに投宿、兩三日滯在の豫定迎へをうけて來京、國都ホテ

日新京で開演

文教部辛勝

П

宮夫妻一行

建設中であつた見竃用水泳プ お待 兼の櫻木校で

のる、英國流の所 從つて観光事業 ので十八日午前十一時より 各た 等に學びつい 物學校、ク

精神とを研究し

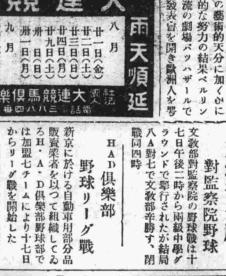
九へ満

ではないです。 主なる見學箇所 な問題に落ちるの 人工的に開拓する · ·

忠靈塔、闘鬼 補鐵膏樂會の招きにより初

妻と伴奏ビルデシュテンツィー接にご 華々しく開演する事に 竹村三郎氏等である

小林伍長戦死 (ハルビン関連) 権村部隊の 金山部隊は八月十五日午後五 金山部隊



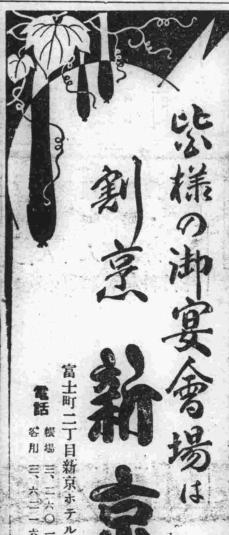
週間に亘り休業する由 場改装の爲來る廿日より約一 からリーグ戦を開始した な五・ム・D倶樂部野球部で は加盟七チームにより十七日 からリーグ戦を開始した 八丁休業 說町二丁目

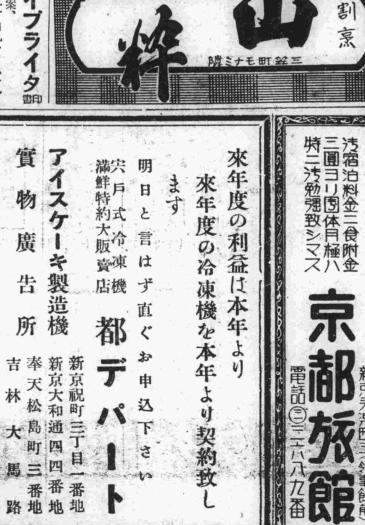
電話3二〇七九信榮舍

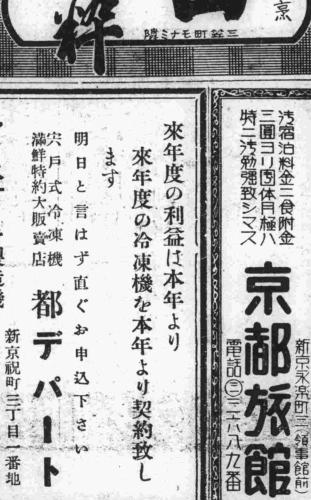
タイプライタ明

質

日(火)







思ひ出を放送 い夏休の 西廣場兒童

アナウンサー

二十日夜新京放送局から

れぬ國都市民の唯一の游泳場白菊町滿鐡ブールは水に惠ま 河童連泣かせ - ル開場式を撃行すの人士を招聘して競 をして水を懸ふる大小の河室 が毎日千人近く押しかけて盛 祝を呈して居るが、場内設備 不完全のため最近類々として 不完全のため最近類々として な難事件が發生し携帶品預り りついある、即ち同ブールは りついあるが、 賢子一人が預り役を あるが、 賢子一人が預り役を あるが、 賢子一人が預り役を 足で游泳者は場内思ひくへの兼ねて居るため、とかく手不

とつたものばかりである

長唄舞踊教授

出

古致 切

L

ŧ

興安大路三二三

料亭

夏の

二十八十二半額

遊覽割引

新京京

林及北山行往復

¥

溢るる

ענ

0

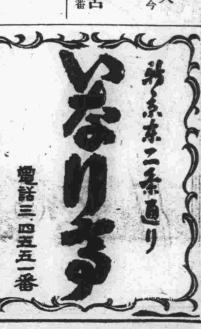
家の證明な家の證明

等を何者かに竊取された事件 等を何者かに竊取された事件 場所に物品を置く習慣となり場所に物品を置く習慣となりまる状態にあり、十六日も駐計、現金等約四十圓又十五日計、現金等約四十圓又十五日

洗布所東

廣

電京 六三八八番



六一番番

内科小児科 化柳病 病室新設 隨意 日本赤上 字社救療所 力

五月末か六月初め いつ頃のことで

その時の記事は新聞にも戦山から註文があつて過日満山から註文があつて過日満山から註文があつて過日満

リント (別項=新京の主な

関を右に廻つて忠実塔、軍 開会部、白菊町を通過して 明会部、白菊町を通過して 明会部、白南町を通過して 明公園から南値にゆき南閣 が、白ヶ田で通過して

催主社本

火ン

放送局で試みた名所案内

工的

開拓

せよ

なり政策的につくることがる、だがぞれはわが新京でもなともいはれる。ががそれはわが新京では容れられぬ點があり、かは容れられぬ點があり、か

新興國都

の名所は

名所を語る座談會

(=)

してこゝに御参考までに申 のピックアップしたものと 別つてゐますが、新京名所

一義のやらで難し んの言は 



親口氏 この間次 とではないでは をではないでは

衛戍病院へ

、大同學院、觀象 線臺、飛行場、寬 長沼挺身隊の碑 長沼挺身隊の碑 娘々願と石山

してくれ、脚から落ちた牡丹断を

「イヤ有難之兄弟師にも手限は

脱で助け、風火手を取つて江戸へをついて走り宇都宮を遠く離れた

る、世に立つべく観点を向をしたでもでなば、我な望はそれで起り

滋養美味

天下一品

衛生、清潔

はねえ腕ぢやねえ、一片肌ぬぐ

がないさうだ是が一番の上策だし

迷つたといふものは致しなのな

並に入館は小野先生の

電車 東京 は できる できまた、 に で あるの 田 慰屋 小町には 小野 た、 で あるの 田 慰屋 小町には 小野 に は の 選 い に で まる の 田 慰屋 小町 に は 小野 に する で きょう に 安堵 し い

道場へ立戻り先生にあつて、故に入館は小野

『さて光生手能器く御厄州にな

ぶたまんぢゆう

サルコー(3)意

製造家より

各官衙學校會社御用達 金銀 寫眞 額椽 製造 卸

新京中央通二上

額

海利多要(出前は最も迅速に)

は同ふへは知れねえが其虫野殿が は配ふへは知れねえが其虫野殿が はこれえとも限れえ、その時の財

ます、當分江戸表へでで修養致し

たく何李御殿下しおかれます機に

室町二丁目公學校前〈葉段ビル英仰〉

(8)

0+

いと思った。それを明らさまに

四つて思れ好いか、娘を汗与へう

て勘定を対まして立去りましたが

食道樂

靑

景話 8 二九四二巻

水

t

新

**高真調製ニモ蹠ズ** 

りや田原屋小町安く見後つても百

・近賓棚出し者たあ此事だ、

日でもしや姓でお志津を田原樹へとつけられなくなる、温上が等がせつけられなくなる、温上が等がなったではお聴の脚に審

戦、年前いざこざはあるめ

が来る際になつてゐる、二人ちや「ながの辞事、修選にも多分の分散」

ではない。 をして自分が吐嘘にあるのを知 をして自分が吐嘘にあるのを知 ではあるが、とまる場けばもうだが、起

◎鰻かば焼ト丼●

|| 味覺で立つ||

目課業營

一般飘 山 測量 及製圖 定 拆 查量

满洲 鑛業 <u>計</u>

土方龜次郎

技術正確

責任出願

日本橋通六三

新鑛業法二依

ル正規製圖並出願手續

TARK!

「何卒御利用を! 何卒御利用を!

田筝笥

機械床

(3) 二二九〇番

胸ケ枝町一丁目

電話三一四七九〇番

敷

本店 電 (3) II

三四九八岁

表

替

兒玉

商

88

事ならんと僕の建遠びに耳を寄せても忘れられぬお志津の名配、何

記事嬢なぞの話がある、瘊でも耐るして居るが、話しの内田原屋のお

数の三人の客かそ

研究話を

上つて一体飲んであると、関連 或日の事11期屋といふ小料理屋 ては大戦と思ふから田原屋の臓を宅のでき事もある。再び取捉まつ

事もできず、関係原因でうつ



一演

さりとて田原屋へ云つてお心事 (禁上映) 魔 内桃 往

『人を継野郎、躍たなどA申し 標態で聞いた宇都宮人邸職いた いれるは目前に迫つて來てゐるいな手管があれば、お志津を我手に ニッコリ笑つて向も話を聞いて居 も云ふべきよき機會、彼等に左様 いません、八郎に取っては天前 てゐる、怪しからぬ奴等」 とは思ったが飛込ぶ個合でござ

他つて此頃では茶屋小屋還入り

る機になった。

を有無をいはさず引り淡ひ、鴻耀 刻を合同に開始街道の開場寺へ集 ると

在柳病科 女 醫 松 井 艶 子

れをせしめで居るから娘さへ誘拐一にしる。 を用意して置いて飛ばせるのだ」 一是で話はあんだ、サアくの時

马完

新京ダイヤ街老祭町一六朝日通

「脳合いつた娘が家に居てはお

とも知れず三人本

即、何れ常二才だらうが仕機のね 鉦太 郎忠 鰻 割 どか んば

產科婦人科增設 7:40 電話本 りき

三四四五番の



品

目

服地、

別珍、

取 絹布、 各國產經紗、 扱

卸糸類、

が一般でいる。

他洋服附屬品、アルバカ、芯地

其他

電話 三十三七三一番新京日本約通廿五

加藤洋行新京支店

具表襖 古永 堂古田爾一郎 店 清和街六〇四

€ 關東軍司令部御用達 o 新京東二條通り五番地 42

日本橋通六十三番地

フランスホテル の設備ありの設備あり 性內

(及院院) (及院院)

御會合に 国丁三町の書

辯護士師六等

前

金物百貨店 二四〇番

蓄音器とレ 木 洋 行

年 派 入 院 強 強 強 族 族